

わたしの主張 2020

— 第42回少年の主張秋田県大会 —

発表原稿募集要項

1 趣 旨

少子高齢化、国際化、情報化が急速に進み、環境が目まぐるしく変化する現代社会において、次代を担う子どもたちには、心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、社会的に自立していける、健やかな成長が求められています。

そのためには、広い視野と柔軟な発想や創造性などとともに、物事を論理的に考える力や自らの主張を正しく伝え、理解してもらおう力などを身につけることが大切です。

わたしの主張2020は、これらの契機となることを願い、独立行政法人国立青少年教育振興機構が主催する「少年の主張全国大会」の県予選を兼ねて実施します。

2 対 象

県内に在住の中学生 ※国籍は問わないが、日本語で発表できること。

3 発表内容

- ① 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など
- ② 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友だちとの関わりなど
- ③ テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想など

上記のような内容で、心からの思いや考えたこと、感銘を受けたことなどを少年らしい自由にユニークに、飾り気のない言葉でまとめたもの。

また、商業的な固有名詞の使用は極力避けるようにしてください。

4 応募方法

- (1) 原稿は未発表のもの。
- (2) 原稿は、最初に「題名」を書き、400字詰原稿用紙4枚程度（発表時間：5分30秒を限度とします）
- (3) 別紙（原稿用紙等）に住所、氏名（ふりがな）、性別、学校名及び学年を記載、なお、学校全体又は学年、学級で選抜応募する場合は、全体の生徒数をメモなどで報告のこと。

5 募集締切

令和2年8月6日(木)当日消印有

6 送付先

- (1) **県北地区**（県教育庁北教育事務所・出張所管内の中学生）
〒018-3312 北秋田市花園町10-5 北秋田市生涯学習課内
青少年育成北秋田市民会議 TEL0186-62-1130
- (2) **県央地区**（県教育庁中央教育事務所・出張所管内の中学生）
〒018-0692 由利本荘市西目町沼田字弁天前40-60 由利本荘市生涯学習課内
青少年育成由利本荘市民会議 TEL0184-32-1332
- (3) **県南地区**（県教育庁南教育事務所・出張所管内の中学生）
〒013-8601 横手市中央町8-2 横手市生涯学習課内
青少年育成横手市民会議 TEL0182-35-2254

7 地区大会

各地区に応募のあった作品から、10名程度の出場者を決定し、大会で発表。地区大会で県大会出場者12名（県北・県央・県南 各4名）を決定。

- ① 県北地区大会 令和2年9月3日（木）13:30～16:00
北秋田市立鷹巣中学校
（北秋田市坊沢字下上野79）
- ② 県央地区大会 令和2年9月3日（木）13:30～16:00
西目町公民館「シーガル」
（由利本荘市西目町沼田字新道下2-533）
- ③ 県南地区大会 令和2年8月31日（月）13:30～16:00
横手市立増田中学校
（横手市増田町増田字若松27）

8 県大会

各地区大会優秀者12名及び開催学校推薦者1名の計13名による主張発表。審査により次の各賞を贈り表彰。

最優秀賞 1名 優秀賞 4名 優良賞 8名

開催日時 令和2年9月16日（水） 13:30～16:10
開催場所 秋田市立城東中学校（秋田市広面字鍋沼17）

※県大会最優秀賞受賞者は、「少年の主張全国大会」（開催：11月8日（日）、東京都にて）の北海道・東北ブロック代表出場者（2名）の候補者として推薦。全国大会出場者は全国5ブロックから12名が出場。

9 その他

- (1) 応募者全員には参加賞を贈る。
- (2) 応募作品は返却しない。
- (3) 県大会出場者作品の著作権は主催者に属し、広報その他の資料として活用。
- (4) 全国大会出場者のうち希望する者については、翌年に実施する「マイクロネシア諸島自然体験交流（7月～8月）」に参加できる。（経費は主催者が負担）

主催／公益社団法人青少年育成秋田県民会議・秋田県・独立行政法人国立青少年教育振興機構

共催／青少年育成秋田市民会議・北秋田市民会議・由利本荘市民会議・横手市民会議

後援／秋田県教育委員会・秋田県中学校長会・秋田市・秋田市教育委員会・青少年育成市町村民会議・秋田県青少年育成アドバイザー連絡協議会・秋田魁新報社・朝日新聞秋田総局・毎日新聞秋田支局・読売新聞秋田支局・産経新聞社秋田支局・北羽新報社・NHK秋田放送局・ABS秋田放送・AKT秋田テレビ・AAB秋田朝日放送・エフエム秋田